



平成20年度に引き続き、昨年度も、「ふるさと信州」を想う全国の皆さまから、多大なるご寄付を長野県へお寄せいただき誠にありがとうございました。

おかげさまで、長野県へは41件、476万円余の寄付金をいただき、県下の13市町村へも14件、66万円の寄付申出書を引き継ぐことができました。

長野県へのご寄付は、早速、平成21年度の様々な事業に活用をさせていただきましたので、ご報告させていただきます。

長野県では、今後とも「ふるさと信州寄付金」を積極的にPRしながら、長野県の美しい自然と景観を守る取り組みを続けてまいりますので、多くの皆さまの応援をよろしくお願いいたします。

平成22年5月

長野県知事 村井 仁



平成21年度「ふるさと信州寄付金」の受付結果及び活用事業について

件数及び金額

- ・ 長野県への寄付 41件 4,763,816円
- ・ 市町村への寄付申出 14件 660,000円

(長野県が受け付けた分：13市町村へ引継ぎ)

長野県への寄付金の使途希望別内訳

みんなで支える ふるさとの森林づくり	1,951,000円
美しく豊かな自然環境と魅力的な景観づくり	1,838,816円
魅力ある観光地づくり	631,000円
その他	343,000円
合計	4,763,816円

「希望なし」として受け付けた寄付金は、～の事業に振り分けました。

「その他」の活用希望：性教育の充実及び性感染症の予防啓発、老人福祉（施設誘致）、人材育成、経済の発展

活用事業の内容について

以下のとおり報告いたします。(各事業の財源の一部として活用しました)

みんなで支える ふるさとの森林づくり

【寄付金の活用額 1,951千円】

森林づくり事業

「緑の社会資本」である森林を健全な姿で次の世代に引き継いでいくため、「長野県森林づくり県民税」とあわせ寄付金を活用しながら、間伐を中心に森林づくりを実施しました。

【里山の間伐】



(間伐前の森林)



(間伐後、陽の光が入り明るくなった健全な森林)

【間伐を中心とした森林づくりを進めるための取り組み】

地域が主体となり里山の集約化を促進



(集落説明会の様子)

森林づくり実感・体験ツアーの開催



【ソフト事業への取り組み】

森林(もり)の里親促進事業



木育推進事業



(交流施設のスギの腰壁設置)

信州の登山道リフレッシュ事業

山岳環境の保全や登山者の安全を確保するため、管理者が不明確な登山道の日常的維持・補修を、登山者、民間企業からの協力金を活用して、山小屋等関係者と県が連携して実施しました。

【木橋設置（聖岳方面 西沢渡）】



(施工前)

(木橋設置)

【工事の様子(針ノ木峠付近)】

工事箇所は標高が高いため、資材はヘリコプターで荷揚げし、人肩で運搬



(急崖な登山道)



(資材を人肩で搬入)

【梯子設置（常念小屋 一ノ沢 登山道）】



(施工中)

(梯子設置)



(登山道の完成！)



(人力で木製階段を設置)

-1 景観育成支援事業

県下各地において、景観に関する活動に中心的な役割を果たす人材を「地域景観リーダー」として登録し、研修会の開催により地域の景観に関する取り組みを支援しました。

【小諸でのリーダー研修会の様子】



(小諸市内の街なみを視察)



(講師を囲んでの意見交換)

【「屋敷林サミット in 安曇野」の様子】



(緑の保全について意見交換)

-2 地域景観育成事業

県下各地における景観に関する様々な活動の支援を通じて、景観の保全・育成に向けた取り組みの活性化などにつなげています。

【長野地域景観協議会で、「私のすきなふるさとのけしき」絵画コンクールを実施】

(表彰式)



(作品集)



【岡谷市内の中学校における景観学習の様子】



(専門家を講師として派遣)

魅力ある観光地づくり

【寄付金の活用額 631千円】

温泉地・スキー場地区再生モデル事業

長野県が全国に誇る温泉地やスキー場地区の観光地の魅力向上を図るため、地域の観光事業者、関係団体及び地域住民等と連携・協働して観光地の再生に意欲的に取り組む市町村を支援しました。

【スキー場施設の空きスペースを活用した店舗を開設し、利用者の顧客満足度調査等によるテナント実証実験を実施】



【ゲレンデスキー以外の楽しみを体験できるファミリー層向けのモニターツアーを実施】
(かまくらづくり体験) (スノーシュー体験)



空の日事業（「2009スカイフェスティバル in 松本」）

「信州まつもと空港」に対する、県民の一層の理解、利用促進を図るためのPRイベントを開催しました。

【普段は入ることのできない、空港施設の一部を開放】



【貨物ビル前広場で、紙飛行機教室や地域食材の試食・販売など実施】



【地域食材を使用して美味しく食することができる新しい料理を創出し、地産地消と食の魅力づくりを推進】



その他の活用事業

【寄付金の活用額 343千円】

長野県が用意する上記3つの取組以外にも、「その他」として、「性教育の充実、性感染症の予防啓発」や「老人福祉（施設誘致）」、「人材育成」、「経済の発展」のお申し出もありました。主な活用事業は以下のとおりです。

「性教育の充実、性感染症の予防啓発」

【ストップエイズ啓発カードの作製やHIV無料迅速検査の試薬の購入】



世界エイズデー街頭キャンペーンで啓発カードを配布、エイズ治療・拠点病院におけるHIV無料迅速検査を実施

「老人福祉（施設誘致）」

【老人福祉施設の整備】



入所者の居住環境の向上を図るため、老朽化した老人福祉施設を移転改築

「人材育成」

【経営者や従業員のスキル向上を支援する講習会を開催】



企業の人材育成や技能五輪・アピリンピックの選手育成のため、各種講座を開催

「経済の発展」

【産業振興戦略プランに基づく地域資源製品開発支援センターを運営】



風土に根ざした技術や農林水産物等の地域資源を活用した新製品開発のため、研究会や専門家の派遣を実施

【お問い合わせ先】 「ふるさと信州寄付金」事務局
長野県庁総務部税務課総務係
〒380-8570 長野県長野市大字南長野字幅下 692-2
TEL 026-235-7046（直通）
FAX 026-235-7497
e-mail zeimu@pref.nagano.lg.jp